

< はじめに >

前回のコミックマーケット74では、当サークル「日仏交流社」初参加であったのにも関わらず、持込み同人誌50部が閉会前に完売するという「嬉しい誤算」で、たいへんな光栄に感謝致しますと同時に、多くの皆様に御迷惑をお掛け致しました事につきまして、お詫び申し上げます。

さて、今回はカタログにも予告致しました「失敗したフランスのイベント」についてです。しかし、タイトルは「フランスのイベント『黒歴史』」とさせて頂きました。これは、今回もフランスにおります私の友人達の協力で情報収集を進めて行くうちに、「これは『失敗した』というより、『失敗させられた』という方が正しいのではないか？」と思うようになったため、タイトルの変更につきましてはお詫び致します。ただ、サブタイトルであります「日本とフランスの健全なる交流を目指して」の志は変えていないつもりです。

物事には華やかな一面がある一方、あまり注目されない影の部分・負の部分もある事もまた事実であり、恥を忍んで親愛なる日本の皆様に、敢えてフランスのイベントにおける「影の部分・負の部分」を御紹介する事は、フランスにおいて日本のアニメ・マンガのイベントがおかれている状況の一端を知って頂き、将来は日本とフランスの交流を阻害する要素を両国の協力と努力により、駆逐していければと願うからです。そのため、今回はある意味「告発的」内容であるために、関係者の名誉を守るためにも個人名と会社名は伏せさせて頂きました事、予め御了承下さい。

取上げました2つの事例とも、フランスではたいへん有名な問題ではありますが、日本の皆様にとっては初耳の事ではないかと思います。また、フランス固有の問題かも知れませんが、日本にある故事の一つに「他山の石」というのがあると思います。どうか、今回御紹介しますフランスのイベントの「黒歴史」を他山の石としまして、日本のイベントの発展にいくらかでも寄与できますならば、望外の喜びでございます。

また、この場をお借り致しまして、リポートを纏めてくれましたB君、勇気をもって取材に応じてくれましたR.L君とE君に、感謝の意を表したいと思います。

彼等の協力がなければ、今回の同人誌と日本の皆様へフランスが抱える問題の一端を知って頂く術がなかったと思います。

紅葉が落ち葉になる頃の東京にて、 Stephane (L)